

原 光璃 ちゃん
「クシュクシュの笑顔が
大好き！」
(大野原)



小久保美織 ちゃん
「お散歩大好き♡」
(大野原)



田邊 惺大 くん
「じいとお大好き！
これからも甘えさせてね☆」
(中村町)



八木 佑莉 ちゃん
「水遊び大好き！」
(中村町)



応募方法

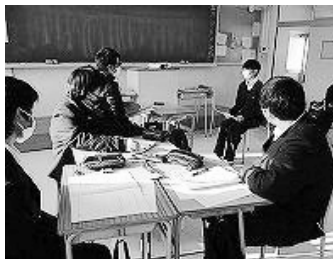
1～1歳半程度の市内在住のお子さんの写真を同封し、住所・保護者の氏名・電話番号・お子さんの氏名(ふりがな)・性別・生年月日・コメントを明記の上、秘書広報課までご応募ください。(メールの場合は、件名に「わが家のアイドル」、本文に必要事項を入力し、500KB以上の画像を添付の上、hisyo@city.chichibu.lg.jp まで) 抽選に漏れた方も、2歳になる月まで再抽選します。
※携帯電話のカメラで撮影する場合は、サイズを2M(1080×1920)以上に設定してください。

夢をかなえる 未来にはばたく

秩父地域の高校

「職業インタビュー」

(小鹿野高校)



小鹿野高校は、キャリア教育にも力を入れている学校です。1年生の「産業社会と人間」という授業では、

秩父郡市内の事業所と連携しながら、1年生全員によるインターシップを毎年実施しています。今年度は、感染状況を鑑み、インターシップを中止とし、その代替として、生徒が事業所を訪問し、地域で活躍する職業人に生徒が質問する活動を行いました。事前指導として、職業調べや質問内容の検討、あいさつや連絡方法などの練習も行いました。当日は、短い時間でしたが、体験的な学習を通して、将来に向けて足りない力が見つかるなど、効果的なものとなりました。また、ちちぶエフェムの取材もありました。今後は、報告会を行い学年で共有する予定です。実施に当たり、ご協力いただきありがとうございました。本校の最新情報は、学校HP等でお知らせしていますので、ぜひご覧ください。

市民文芸

俳句

関田 誓炎 選

冬夕焼今際の人に会ひに行く
知らぬ鳥日毎来て鳴く神無月
冬晴や妣の遺影のふと笑まふ
亡き友と駆け回りたる山眠る
豆腐屋のラッパ聞こえる冬の暮
白菜を漬けて肩の荷おろしけり
福寿草本堂前に華やげり
達者です八十路の友の賀状かな
日向ぼこ老ひて虚ろな欠伸かな
帰農して畑でいただく冬野菜

久那 福島 昭子
上町 濱田 秀典
近戸町 村田 有
上町 濱田 愛子
日野田町 加藤しげ子
日野田町 原 和幸
吉田久長 齋藤 大仙
下吉田 江原 慶枝
上野町 櫻井 照子
荒上野 橋本 和子

〔評〕「今際の人」とは臨終の人、橋本さんは冬の夕焼けの道を歩きその人を見舞う。櫻井さんは神様が出雲の国にでかけていない日に、鳥が来て鳴くのを喜んでいて。江原さんは冬晴れに亡き母の遺影が笑むのを喜ぶ。齋藤さんは亡き友と駆け回った山の静けさの中にいる。原さんは冬の夕暮のラッパの音を静かに聞いている。加藤さんは白菜を漬けた緊張感が解け、濱田愛子さんは本堂前に咲く福寿草の華やぎに感動する。村田さんは友の達者な様子の賀状に喜び、濱田秀典さんは冬の日向にいて欠伸をしている。福島さんは、帰農して、畑で食べる冬野菜のおいしさを、大根か白菜だろうか。

※次回3月号は短歌を掲載します

俳句、短歌の応募は、住所・お名前(ふりがな)を明記の上、必ず通常はがきで秘書広報課までお送りください。1通に2句または2首まで、各1通までです。

俳句 2月末締切→4月号に掲載

短歌 3月末締切→5月号に掲載